

記者発表（配付）資料

平成 22 年 3 月 17 日

所属部課	館長	副館長	担 当	連絡先
歴史まちづくり部 萩博物館	高木正熙	樋口尚樹	樋口尚樹	25-6447

件 名	平成 22 年度萩博物館展覧会のご案内
-----	---------------------

平成 22 年度萩博物館展覧会を下記のとおりお知らせいたします。また、広報用リーフレットを作成いたしましたので、ご高覧ください。

1. 討幕エネルギーの系譜

会 期：平成 22 年 4 月 17 日（土）～6 月 20 日（日）

内 容：萩がなぜ明治維新胎動の地となったのか、幕府打倒までの道のりを吉田松陰・久坂玄瑞・高杉晋作・桂小五郎（木戸孝允）とつながる系譜で解き明かす。また、長州・薩摩という討幕派を結び付けた坂本龍馬と長州志士たちとのかかわりも紹介。

2. 2010年UMAとの遭遇—知られざるミステリーアニマルの世界—

会 期：平成 22 年 7 月 3 日（土）～9 月 5 日（日）

内 容：科学的に解明されていない未確認生物（UMA）など、身近に潜む「ミステリーアニマル」たちをテーマに現代人が忘れかけている自然への畏怖や自然物を探求する力、自然物から豊かに発想する力を取り戻してもらう。

3. 萩の近代化産業遺産—世界遺産をめざして—

会 期：平成 22 年 9 月 18 日（土）～11 月 28 日（日）

内 容：幕末、萩藩は欧米列強の強大な軍事力に対抗するため、大砲や軍艦など産業の近代化にとりくんだ。本展覧会では、世界遺産候補となった萩反射炉などを通して萩藩が自力で産業の近代化に挑戦した様子を紹介する。

4. なつかしい日本のふるさと・萩—1930 年代の映像・絵画から—

会 期：平成 22 年 12 月 11 日（土）～平成 23 年 4 月 10 日（日）

内 容：1935 年（昭和 10 年）の「萩史蹟産業大博覧会」映画、1920 年代の長門峡を紹介する絵画、史蹟観光を志向する絵画や絵葉書などから、「日本人の心のふるさと・萩」を再発見する。

5. 会 場：いずれも萩博物館 企画展示室

6. 開館時間：午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）

7. 休 館 日：なし ただし、9 月 10 日は燻蒸のため全館休館します。